

## ネットワークビジネスの展望

2004年7月5日

(株) NTTドコモモバイル社会研究所  
副所長 山川 隆

## ネットワーク（個人利用）の歴史

1972 電電公社がコンピュータを公衆電話網に接続することを許諾  
同時に広域時分制を導入  
70年代末～80年代初め  
Captainシステムの実験、多摩ニュータウンにおけるケー  
ブルネ  
ットワークの実験、生駒市におけるHI-OVISの実験、武  
蔵野三  
鷹におけるINSの実験  
1984 JUNET 開始  
1985 国内通信市場の自由化。(NTT 民営化)  
1985/6 パソコン通信サービスの市場参入  
国際通信の自由化.

(この時点でまだ正式には公衆回線へのモデム接続はNTTに属する  
ことになっていた)

1994 インターネット商用サービスの開始 (ISPビジネス開始)  
1999 NTTドコモがi-modeを開始

## 個人的歴史 (山川隆)

- CompuServeとコンタクト  
通信自由化で先行する米国ネットワーク／一斉に米国へ  
日本のデータ通信は半二重が主流  
商社間の競争  
コンサルタント
- ニフティ設立前夜  
ホスト、ネットワーク、料金制度、コミュニティ、端末  
事業計画
- テイクオフへの道程
- 急成長
- インターネットとの接続
- オープンプラットフォームへ
- 株主一社体制
- フラット料金のインパクト
- ドコモAOLで経験したこと
- NTTドコモへ

## 日本のブロードバンド利用者

	Broadband Total	ADSL	CATV Internet	FTTH
2001	7,805,916	5,645,711	1,954,000	-
2002	13,641,311	10,272,800	2,478,000	206,189
2003	11,511,300	9,500,000	2,620,000	891,259
2004(April)	15,378,930	95	00	35

(出展：総務省ホームページ)

### 第3世代携帯電話

周波数多重分割-符号分割多元接続		
FDD-CDMA—DS-SS-SSMA(W-CDMA)	日欧方式 (ドコモ、Vodafone)	
MC-CDMA(CDMA2000)	米国方式 (KDDI)	
時間多重分割-符号分割多元接続		
TDD-CDMA—TDD		
(TD-CDMA)	NTT Com+マルチメディア総研	
		ソフトバンク
(TD-SCDMA)	中国で採用	
		eAccess
が改良版の		

### 日本のモバイルネットワークの特徴

- インターネットに対して開かれたシステムであること  
ケータイを使う大半の人は インターネットと直接繋がったメールシステムを使い、メッセージの送受信を行っている。
- 約7千万人がインターネットに接続。SMSを使う人は僅か。
- 携帯電話利用者は単に音声通信に留まらず、電子メールや情報サービスにも頻りに利用。
- i-mode のメニューサイトは4,118 にのぼり、この外 73,713の独立したサイトがある。これらはともにコンテンツプロバイダーにとって大きなビジネス基盤となっている。
- モバイルインターネット利用者の一部は固定のインターネット利用者であり、インターネットについての理解をもっているが、大半はモバイル

### ドコモのケータイ戦略

- 携帯電話を人間の体に最も近いコンピュータ、ネットワーク端末と位置づける。
  - ・ フェリカ搭載電話機により財布、ID、eチケット、電子定期券などの機能に挑戦する。
- ユビキタス戦略を推進し、携帯電話機に新しい価値を付け加える。
- 引き続きi-modeのビジネスプラットフォーム上のサービスの充実を図る。
- 3Gの推進
  - ・ 新規サービスによる付加価値増加 (ヴァーチャルからリアルへ)
  - ・ 屋内ネットワークカバー率を引き上げ、2Gネットワーク同等のカバー率を早期に実現する。
  - ・ 2005年度前半にHSDPAを導入し、W-CDMAの一層の高速化を実現する。

### 歴史から学ぶもの

- 人間に近寄ってくるコンピュータ  
マシン室>OAコーナー>デスクトップ>ノート>ケータイ  
Wiredであることは制約 (資源の適正な割り当て方: テレビからモバイルへ)  
コンピュータは小さくなったのか、大きくなったのか?  
ナンバーポータビリティの意義
- 技術は進歩する (志、イメージを持つことの重要性)
- 生存適合性
- 技術や事業の意味するところに気付くことが大切  
彼岸からの景色  
明治日本の三大ミステーク
- 歴史観を持つ  
予兆  
供給側の論理から利用者の論理へ  
オープンプラットフォーム  
より大きな競争の中に身をおいた方が進化は早い
- グローバリズムの成功例、失敗例
- 乗り換えの難しさ/捨てることの難しさ